

# OF I STAR H7050C

## 1. 機械管理者暗証番号の変更手順

### 操作手順

- 1 <暗証（仕様設定 / 登録）> ボタンを押します。  
[機械管理者 - 暗証番号入力] 画面が表示されます。
- 2 <数字> ボタンで、暗証番号を入力し、[確定] を選択します。



[機械管理者メニュー] 画面が表示されます。

#### 補足

- 入力した暗証番号は「\*」で表示されます。入力を間違えたときは、<クリア (C)> ボタンを押して、再入力してください。
- 操作を中止するときは、[閉じる] を選択してください。設定項目画面に戻ります。

- 3 [仕様設定 / 登録] を選択します。



[仕様設定 / 登録] 画面が表示されます。

- 4 [機械管理者暗証番号の設定 / 変更] を選択します。



[機械管理者暗証番号の設定 / 変更] 画面が表示されます。

初回  
設定時  
には  
省略  
されます。

- 5 [設定する] を選択し、新しく設定する暗証番号を、〈数字〉ボタンで入力します。

機械管理者暗証番号の設定/変更

閉じる

設定しない

設定する

新しい暗証番号 ▶

暗証番号再入力

やり直し

設定

- 6 [設定] を選択します。

機械管理者暗証番号の設定/変更

閉じる

設定しない

設定する

新しい暗証番号 ▶ 000000

暗証番号再入力

やり直し

設定

- 7 もう一度、操作手順5と同じ暗証番号を入力し、[設定] を選択します。

機械管理者暗証番号の設定/変更

閉じる

設定しない

設定する

新しい暗証番号 ▶ 000000

暗証番号再入力 ▶ 000000

やり直し

設定

**補足**

操作手順5と7で同じ数字を入力してください。入力を間違えたときは、[やり直し] を選択し、操作手順5からやり直してください。

- 8 [閉じる] を選択します。  
[仕様設定/登録] 画面に戻ります。

- 9 [作業終了] を選択して、機械管理者モードを終了します。

## 2. 親展ボックスの登録/変更手順

### 操作手順

- 1 〈暗証（仕様設定/登録）〉ボタンを押します。  
[機械管理者 - 暗証番号入力] 画面が表示されます。
- 2 〈数字〉ボタンで、暗証番号を入力し、[確定] を選択します。



[機械管理者メニュー] 画面が表示されます。

#### 補足

- 入力した暗証番号は「\*」で表示されます。入力を間違えたときは、〈クリア (C)〉ボタンを押して、再入力してください。
- 操作を中止するときは、[閉じる] を選択してください。設定項目画面に戻ります。

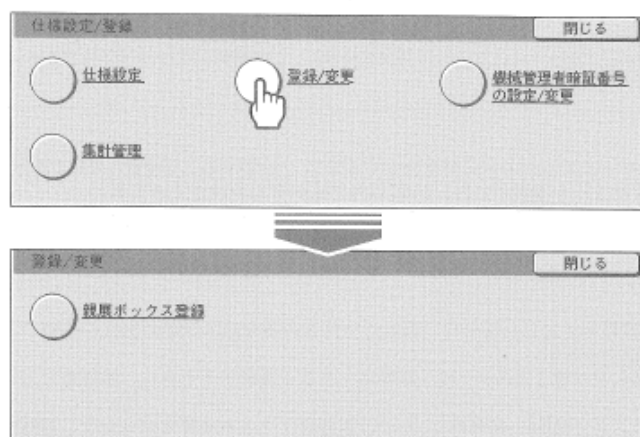
- 3 [仕様設定/登録] を選択します。



[仕様設定/登録] 画面が表示されます。

- 4 [登録/変更] を選択します。

スキャンした文書などを蓄積する親展ボックスを、登録または変更できます。親展ボックスに登録された文書は、コンピューターからスキャナードライバーを使用してアプリケーションに取り込みます。親展ボックスは200個まで登録できます。



## 【親展ボックスの変更で可能な操作】

パスワード、適切なアクセス制限を設定してください。

※アクセス制限は初期値で[常時](すべての操作にパスワードが必要)が設定されています。

---

### ボックス名称

親展ボックスに付ける名前を設定します。

ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号を使って、10文字まで設定できます。

#### 補足

文字の入力方法については、「5.1 機械管理者モードの概要」の「\*\*\*文字の入力方法について」(P.110)を参照してください。

---

### パスワード

親展ボックスのパスワードを設定できます。[設定する]、[設定しない]から選択できます。

[設定する]を選択すると、20桁以内で暗証番号を設定できます。

[設定しない]を選択すると、暗証番号なしに設定できます。

〈初期値は、[設定しない]です。〉

---

### アクセス制限

暗証番号を設定した場合に、親展ボックスの書き込みや読み出しの操作ごとに操作の制限が設定できます。

[文書入力(書き込み)]は、親展ボックスを選択するときに、暗証番号入力が必要になります。

[プリント/削除(読み出し)]は、親展ボックスの文書をプリント、削除するときに、暗証番号の入力が必要になります。

[常時]は、上記の両方の操作に、暗証番号の入力が必要になります。

〈初期値は、[常時]です。〉

---

### 文書の自動削除

親展ボックスにある文書の取り出しやプリントしたときに、文書を削除するかどうかを設定できます。

[削除しない]は、文書は保存されます。[削除する]は、文書は削除されます。

〈初期値は、[削除する]です。〉

---